

猫SAAは 犬CRPに なれたのか？

開催にあたって

犬のCRP検査が日常診療で欠かせないように、猫のSAAも「炎症マーカー」として広く利用されています。しかし、犬のCRPとは異なる動きを示すこともあり、使いどころに悩む獣医師も多いのが現状です。本セミナーでは「猫SAAは犬CRPになれたのか？」をテーマに、最新の知見と実際の症例を交え、SAAの特徴や診断・モニタリングにおける有用性をわかりやすく整理・解説します。

参加費
無料

セミナーのポイント

- 犬CRPとは一味違う、猫SAAの特徴を整理
- α 1AGPとの違いや、診断補助・モニタリングでの活用方法
- FIPやリンパ腫など最新症例におけるSAAの挙動

こんな方にオススメ

- ✓ SAAを測定したことがない方
- ✓ SAAの使いどころ・判断に悩まれる方
- ✓ SAAを普段の診療にもっと活用されたい方



講師 大野 耕一 先生

JASMINEどうぶつ総合医療センター内科長 兼
総合診療科長
アジャ獣医内科専門医

山口大学獣医内科学研究室および東京大学獣医内科学研究室・同動物医療センターで長年消化器疾患と炎症性疾患の研究と診療に携わる。大学退職後、動物医療センターPECOでの院長職を経て、2026年よりJASMINEどうぶつ総合医療センターで内科および総合診療科の科長として勤務。山口大学時代から犬と猫の炎症マーカーの研究を行っている。

配信期間

2026 9/17 (木) → 10/19 (月)

お申込期間 最終日 22:00 まで 視聴期間 最終日 23:59 まで

お申込URL <https://fv.life-tail.com/>

ハンドアウトについて アンケート回答後にダウンロード可能です



開催前に必ずお読みください ● 録音・録画はご遠慮ください ● 視聴期間の延長はありませんので、必ず期間内にお申込み・視聴ください

主催 富士フイルムVETシステムズ株式会社 協力 株式会社Life&Tail

推奨
視聴環境

パソコンで
視聴する場合

ブラウザ: Firefox / Chrome / Safari の各最新版
メモリ: 4GB以上推奨
回線速度: 下り10Mbps以上が維持可能な安定した環境
※OSのバージョンが古い場合はご注意ください

タブレット・スマートフォンで
視聴する場合

OS: iPhone / iPad iOS最新版 / Android 4.3以降 (一部端末を除く)
ブラウザ: Firefox / Chrome / Safari の各最新版
通信: 安定した高速通信環境
回線速度: 下り10Mbps以上が維持可能な安定した環境

お申し込み
方法

WEBへアクセス

<https://fv.life-tail.com>
へアクセスします

会員登録

お申込みには事前に会員登録 (無料) が必要です

オンデマンドセミナーお申込み

開催概要を再度確認し、必要事項を入力します

お申込み

必要事項を入力し、ページ下部にある「申込」ボタンをクリック

お申込み完了

申込完了メールが届きますのでご確認ください